

患者さんへ

学会等データ収集のご協力をお願い



札幌東徳洲会病院 消化器センターおよび IBD センターでは、医療の向上の寄与のため、下記の研究機関が行っている研究へ、データ提供を行っています。

1. 研究課題名・実施機関

課題名：消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築

研究機関：日本消化器内視鏡学会

研究期間：2015年1月1日～2024年12月31日

2. データの収集対象

内視鏡検査・治療を受けられた皆様

3. 研究目的と収集するデータの種類

この研究は、日本全国の消化器内視鏡検査・治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すものです。データの分析により、患者さんの状態の分析や医療水準の評価などに役立てます。

【収集・提供するデータの種類】

年齢、性別、生活習慣、既往歴

検査・治療目的、検査日、手技に関する情報 など

4. データの提供先と個人情報の保護

当院で収集したデータは、日本消化器内視鏡学会に提供致します。その際、氏名などの個人情報は、個人が特定できないデータに変換した後に提出します。研究成果は専門の学会や学術雑誌に公表されることがありますが、個人を特定する情報は公表いたしません。

5. データの提供を望まれない場合

ご自分のデータの使用を希望されない方は、下記へお申し出下さい。データの収集は致しません。その場合でも、患者さんの今後の診療に一切の不利益は生じることはありません。ただし、同意撤回日以前の情報は研究発表などで使用する可能性があります。

【登録を希望されない場合、お問い合わせ、ご苦情等の連絡先】

札幌東徳洲会病院 消化器センター、IBD センター